2、アンケート

記念誌刊行の予備調査の結果、文集とアンケートの２本立てにしました。
アンケートは下記の内容で、出来るだけ多くの方に書いて戴くようにお願いしました。
しばらく振りに会った時に、「おい、どうしてた」と語り合えるようなアイテムを選び、あまり長くならないように定形としました。記入方法は、次の通りです。

＜記＞

（1）内容：｛必須記入事項｝は必ず記入、その他は　書いて戴ける項目のみ書いて戴きました。

①お名前　　｛年齢｝｛卒業時の講座名、先生など｝
②卒業当時のこと｛勤務先、勤務地、部門｝
③熟年期のこと　｛勤務先、勤務地、部門｝
仕事のこと、家族のこと、話したいこと、転勤、転職のことなど
④人生の大きな転機はありましたか、それは何でしたか？
⑤定年前後から現在まで｛リタイヤーの時期｝
⑥今の生活、仕事、日常何をしていますか？
⑦今後のこと
⑧その他、メッセージ、お薦めなど

（2）フォーマット：定形とし、各設問間の仕切りは、自由に動かして良いこととしました。

（3）記載順：原則的には、出席番号順にしましたが、長文を短文と組み合わせた関係で、順番がずれている場合がありますので、ご了解ください。（目次を参照ください。）

＜アンケート＞

＃	内　　容
①	**芦沢幸雄**　｛７３｝　｛第２講座　電気機器光野教授、畑講師｝｛府大オーケストラに所属｝
②	松下電工株式会社　大阪府門真市　本社　研究所
③	研究所４年、愛知県瀬戸工場１６年、三重県津工場１６年、定年。終始、主に製品開発研究、設計等に携わる。２９歳で結婚、子供男子２人。
④	入社当時、市場調査の折、研究中の製品について「待ち侘びている、これこれを要望する」と多くの人に言われ、開発意欲に火が点いたことを覚えている。概して平凡。
⑤	定年後１年間協力会社の製品開発の手伝いをしたが、細かいものが非常に見づらくなったので　リタイアした。
⑥	⑤以後は趣味三昧。沖釣り：真鯛、イサキ、深さ１５０m位から釣れるオコゼ、のどくろなど食べたい魚釣りが主。音楽：初心に戻りバイオリンの先生に師事し、勉強中。また楽団に所属し、市民音楽祭に出演したり、記念演奏会を主催したり、結構忙しくしている。ただ難聴が進み、楽しさも減ってきている。あとどれだけもつか？
⑦	今やっていることを出来るだけ永くやれることを願う。さらに、バイオリンより音の大きい木管楽器（例えばオーボエ）に挑戦してみたい気はある。
⑧	文集については、なんら持ち合わせていないので、辞退します。